

## 公務員教養試験対策講座とは？

再受講  
割引

市役所職員や警察官、消防官等の公務員になるためには、広範囲な科目から出題される試験(※筆記試験の他に論作文試験や面接試験も課されます。)に合格しなければなりません。しかし、試験に課される科目をただやみくもに勉強しても、出題範囲が非常に広いので、全ての科目を合格レベルまで引き上げることは困難です。

そこで本講座では、公務員試験において、出題されやすい頻出項目の指導を中心に授業を進めていくことにより、受講生の皆さんの実力を効果的かつ総合的に合格レベルまで引き上げていきます。

本講座を利用して、計画的で効率的な継続学習により、公務員試験合格を勝ち取りましょう。

対象学年	全学年次生(主に1~3年次生対象)
内容	<p>● 市役所・警察官・消防官コース(主に1~3年次生対象)……下記②~⑤のコースとなります。</p> <p>市役所職員や警察官、消防官の採用試験で出題される「教養科目」の対策を中心に、近年の公務員試験で重視されている「人物試験(面接や論作文など)」や試験直前期の「過去問演習」などの対策も兼ね備えたコースです。公務員試験合格に向けて、総合的な実力を付けたい方にお勧めです。</p> <p>※スケジュールの②③④⑤+基礎力診断テスト+模試(2回)が「市役所・警察官・消防官コース」です。</p> <p>下記①~⑤のコースは単体で受講できます。</p> <p>①教養基礎科目コース(主に1~3年次生対象)</p> <p>民間企業の採用試験において、多くの企業がSPIを採用しています(※また、公務員試験においても、SPI試験で受験できる自治体(市役所)が増えてきています)。このSPIの能力検査(筆記試験)で出題される「言語」、「非言語」の各分野は、公務員試験(教養科目)の基礎部分とも言える分野ですので、本格的な公務員試験対策講座を受ける前に、基礎学力を身に付けておきたいという方は、是非受講して下さい。</p> <p>※スケジュールの①が「教養基礎科目コース」です。</p> <p>※このコースは、「就職筆記試験対策講座」と同じ内容となります。</p> <p>②教養知能科目コース(主に1~3年次生対象)</p> <p>「知能科目」は、主に思考力を問う公務員試験特有のもので、一部の自治体を除き、試験区分に関係なく共通に課される試験です。文章理解(現代文・英文・古文の長文の内容把握を中心とした問題)や数的推理(数学のテクニックを用いて解くパズル問題)、判断推理(種々の情報&lt;条件&gt;をいかに整理し、いかに即応できるかを試す問題)、空間把握(平面図形、空間図形について想像力・把握力を試す問題)、資料解釈(統計資料&lt;数表やグラフ&gt;を用いて分析力を試す問題)といった科目が出題されます。</p> <p>また、「知能科目」からは出題数もかなり多いため、一次試験の合否が左右される科目と言っても過言ではありません。ただし、これらの科目は一見難解に見えますが、解法にはコツがあり、そのコツを押さえることが出来るようになれば、比較的スムーズに解答を導くことが可能になります。</p> <p>なお、1・2年次生の方は、「②教養知能科目コース」をまずは選択し、公務員試験の勉強を早い段階から開始していただき、次の学年以降で残りのコースを選択していただく形もお勧めです。</p> <p>※スケジュールの②が「教養知能科目コース」です。</p> <p>③教養知識科目コース(主に1~3年次生対象)</p> <p>「知識科目」は、社会科学(政治・経済・社会・思想など)、人文科学(文学・芸術・国語・日本史・世界史・地理など)、自然科学(数学・物理・化学・生物・地学など)のように主に高校までに勉強してきた習得知識を問う試験です。</p> <p>また、かなり広い範囲から出題されますが、各科目から2題程度しか出題されません。そのため、本講座では、短期間で確実に得点するために出題されやすいポイントに絞って、授業を展開していきます。</p> <p>なお、近年の公務員試験において、出題が多い「時事問題・一般常識」についても対策を行います。このコースは教員採用試験の一般教養対策にも役立ちます。</p> <p>※スケジュールの③が「教養知識科目コース」です。</p> <p>④面接・論作文コース(主に3年次生対象)</p> <p>近年の公務員試験では、広く人材を採用するために、「人物試験(面接、論作文など)」が重視される傾向にあります。これらの試験を受験者に課すことで筆記試験だけでは判断出来ない、その人物の人間性(公務員という公職にふさわしい人格・資質、組織の中で勤務するのに必要な協調性など)を中心に、判断していきます。</p> <p>なお、「人物試験」の対策をしっかりと取らずに受験をしてしまい、試験に失敗してしまうケースも過去に多く見受けられます。この「面接・論作文コース」では、論作文の書き方のコツや面接試験で評価されるポイントやマナーなどについて、基礎から丁寧に指導していきますので、「人物試験」に不安を抱えている方や万全の状態で「人物試験」に臨みたいという方は、是非受講して下さい。</p> <p>※スケジュールの④が「面接・論作文コース」です。</p> <p>⑤教養科目復習コース(主に3年次生対象)</p> <p>試験直前期には、本番の試験を想定して、出来るだけ多くの過去問題に取り組んでおく必要があります。</p> <p>この「教養科目復習コース」では、教養科目での配点のウェイトが高い「知能科目」の頻出過去問題の演習を中心に授業を展開していきます。苦手項目の克服を目指す方や試験直前に総復習をして、万全の態勢で試験に臨みたいという方にお勧めのコースです。</p> <p>※スケジュールの⑤が「教養科目復習コース」です。</p>
受講料	<p>市役所・警察官・消防官コース 学部生……53,000円、大学院生・卒業生……83,000円(テキスト代含む)(100.5時間67コマ)</p> <p>①学部生……8,000円、大学院生・卒業生……13,000円(テキスト代含む)(27時間18コマ)</p> <p>②学部生……17,000円、大学院生・卒業生……27,000円(テキスト代含む)(33時間22コマ)</p> <p>③学部生……15,000円、大学院生・卒業生……23,000円(テキスト代含む)(25.5時間17コマ)</p> <p>④学部生……8,000円、大学院生・卒業生……13,000円(テキスト代含む)(10.5時間7コマ)</p> <p>⑤学部生……14,000円、大学院生・卒業生……22,000円(テキスト代含む)(27時間18コマ)</p>